

平成 29 年度

東北地区

参加無料

定員 350 名

申込先着順

橋梁技術発表会 及び 講演会

13:00～13:10

開会の辞

(一社)日本橋梁建設協会
副会長 吉崎 収

日 時

平成 29 年 11 月 10 日(金)13:00～16:50

13:10～13:25

協会活動報告

広報委員会

会 場

仙台国際センター 2 F
仙台市青葉区青葉山無番地

第 1 部 (技術発表)

13:25～14:05

設計小委員会

申し込み

ホームページ(URL) <http://www.jasbc.or.jp/>

受付は平成 29 年 9 月 29 日～10 月 27 日

※ 申し込みは、HP のみです。

1. 道路橋示方書はこう変わる

～部分係数体系版の改定内容～

休憩

継続教育

C P D S 認定予定

資料配布

当日配布は、PPT の 2 アップ出力のみです。
論文 pdf は事前に HP にアップ致しますので、
必要に応じて出力し持参願います。

14:15～14:55

2. 重防食塗装の実際

～重防食塗装の耐候性に関する変遷～

製作小委員会

発表概要

【道路橋示方書はこう変わる】

道路橋示方書が 5 年ぶりに改定となり、その内容も現行の許容応
力度法から部分係数法へと大幅な変更となった。そこで、おもな改
定内容や留意点について具体的な設計例を交えながら分かり易く説
明する。

14:55～15:35

3. ここがポイント！保全工事の設計・積算

～設計・積算 [施工] の観点から大規模修繕工事を紹介～

保全委員会

【重防食塗装の実際】

鋼道路橋防食便覧に重防食塗装系が規定されて 10 年以上が経過す
るが、防食下地と高い耐候性を有した上塗り塗料の組み合わせで構
成されるこの重防食塗装は、鋼道路橋における塗装の基本となっ
ている。重防食塗装系に関する性能評価結果やメリットおよび今後期
待される性能について紹介する。また、箱桁内における部材角部の
処理に関する暴露試験途中の結果についても紹介する。

休憩

第 2 部 (特別講演)

15:45～16:45

1. 講演内容は未定です

東北地方整備局
道路部長 阿部 悟

【ここがポイント！保全工事の設計・積算】

大規模更新事業が高速道路会社や都市高速道路会社などで検討さ
れており、今後本格的な事業開始を迎えることが予想される。しか
し、これまでに大規模更新 (修繕) 工事の事例は少なく、施工した
会社では設計や施工 (主に積算) において苦労しながら進めてきた
ことが予想される。

16:45～16:50

閉会の辞

橋梁技術発表会 実行委員会

そこで、本年の保全委員会での発表は、大規模修繕工事に参考と
なり得る過去に行った規模の大きな補修・補強工事を振り返り、「概
要」と「発注者および建設コンサルタントが計画する際の設計・施
工 (積算) における留意点」に着目した発表を行うことで、大規模
修繕工事の適切な計画と鋼橋保全事業の円滑な推進に寄与したい。

開催会場

東 京地区：10 月 13 日 (金)
大 阪地区：10 月 18 日 (水)
中 部地区：10 月 27 日 (金)
北 海 道地区：11 月 02 日 (木)
東 北地区：11 月 10 日 (金)
九 州地区：11 月 17 日 (金)

(6 地区開催ですが、発表テーマは異なります)

主催：



一般社団法人 日本橋梁建設協会
Japan Bridge Association Inc.

<http://www.jasbc.or.jp/>